

義援金演奏会で活動中！

あんなに大きい揺れは初めてでした。家中がミシミシ揺れ動くのを只なすすべもなく見やるしかありませんでした。東日本での被害は甚大で、異常に多くの方が亡くなり未だ沢山の人が家や職を失い、依然原発のトラブルは解決せず、重苦しい日々の続く国難中ではありますが、今年も東京玉翠会が無事開かれたことを、感謝したいと思います。

震災まもなくわが町のアートセンターにブラバン出身のテナーサックス奏者多田誠司(以下敬称略 S54 卒)がチャリティーライブをジャズ演奏者有志と開くと言うことで、早速近くに住んでいる平井丈太郎(S58)共々掛け参じました。少し開演には間があって彼にも挨拶ができました。「先輩！」と気さくに声を掛けられ、その後気持ちよく彼のいつもながらのすばらしい演奏を、少ない、、、カンパで聞かして頂きました。

一方、白川真理(S52)も、地震直後はかなり不安そうでしたが、お気に入りの旨いワインで復活！各所で義援金演奏会を開き、昨年の京都大に続き高高でもブラスOB招聘で現役学生も交えて玉翠会館で、その名も「古武術に学ぶ楽器奏法」なる講演を開き活躍しております。彼女はプロでありながら毎年この東京玉翠会の演奏にもフルート一本小脇に抱え？参加して呉れています。

もちろんその他にも我がブラス出身者が、この震災のためにチャリティー演奏を行って義援金活動をしており、頼もしい限りです。

被災地でも多くのブラス愛好者が居られることでしょう。音楽を通じてこの未曾有の国難から少しでも立ち直るきっかけになることを願ってやみません。

連絡先：頼則 絢太 (S34 卒)
call1001@blue.ocn.ne.jp
板東 和美 (S52 卒)
k.bando@net.email.ne.jp



昨年の東京玉翠会での演奏風景

参加者・・丸川(S39)、白川(S52)、板東(S52)、上田(S56)、桂島(S59)、永井(S60)、井上(H1)、下野(H2) & Mrs 下野、三好(H2)、国末(H9)、駒井(H12)、加藤(H17)、村松(H21)



白川真理さんの古武術楽器奏法
特別受講者・・佐々木典夫(S38 卒)